NO.

053

教育 テストは何を測るか

What Do Tests Really Measure?

テストは本当は何を測っているのか

英文の音声

レベル ★★☆ やや難 | 275語 | 熟語12個 | 目標3分 | 読んだ日 | かかった時間 分 秒

1 Every year, huge numbers of students sit for entrance exams, and a single score can decide where they will spend the next four years. But what exactly does a test measure? The answer is less obvious than it seems.

2 A well-made test should ❶**distinguish between real understanding and memorization**. ❷**For example**, a math problem that can be solved only by applying a rule in an unfamiliar situation tells us far more than one that asks students to repeat a formula. Tests that ❸**put emphasis on** memorized facts, by contrast, may reward students who are good at cramming rather than those who truly understand.

3 Moreover, any test can include only a small sample of questions, much like a survey of a few hundred people chosen ❹**at random** to represent a whole nation. Most written exams ❺**are concerned with** knowledge and reasoning; they say little about creativity, teamwork, or persistence. A student who ❻**does well** on a written test may struggle to work in a group, and the reverse is also true.

4 There is another danger. When schools are judged by their students' scores, teachers may ❼**focus on** test preparation and neglect everything else. Students, too, may ❽**succeed in** raising their scores without becoming better thinkers. Those who ❾**fall behind** early may decide that they are simply "bad at" a subject and stop trying.

5 Some educators therefore ❿**define assessment as** a tool for learning rather than a final judgment. A good test, in their view, ⓫**not only ranks students but also** shows them what to study next. ⓬**In conclusion**, a test score is useful information, but it is a snapshot, not a portrait of the whole person.

語注 **memorization** 暗記 **cram** 詰め込み勉強をする **persistence** 粘り強さ **assessment** 評価 **snapshot** スナップ写真・一時点の様子

この英文の熟語 IDIOMS　12 個｜番号は英文の中の番号と同じ。覚えたら □ に印

1 distinguish between A and B　A と B を区別する □□□

二つのものの違いを見分ける。distinguish A from B と同じ意味で、tell A from B / know A from B とも言い換えられる 例 *Young children cannot always distinguish between fantasy and reality.*　幼い子どもは空想と現実を必ずしも区別できない。

2 for example　例えば □□□

具体例を挙げる。for instance と同じ。文頭・文中・文末どこにでも置ける。e.g. と略されることもある 例 *Some animals, for example bats, can see in the dark.*　例えばコウモリのように、暗闇で見える動物もいる。

3 put emphasis on ~　～を強調する・重視する □□□

emphasis は名詞。emphasize と同じ意味。place emphasis on とも言う 例 *Our school puts emphasis on speaking skills.*　私たちの学校は話す力を重視している。

4 at random　無作為に □□□

特に順序や目的を決めずに。randomly と同じ。統計や実験の文脈でよく出る 例 *The winners were chosen at random from all the entries.*　当選者は全応募者の中から無作為に選ばれた。

5 be concerned with ~　～に関係している □□□

with なら「関係・関心」、about なら「心配」。be concerned about（～を心配している）との違いが頻出 例 *This book is concerned with the history of science.*　この本は科学の歴史を扱っている。

6 do well (in ~)　（～で）うまくいく・よい成績を取る □□□

試験なら do well on / in the exam。do badly は「失敗する」。be doing well は「元気だ・順調だ」 例 *She did well in the final exam.*　彼女は期末試験でよい成績を取った。

7 focus on ~　～に焦点を当てる・集中する □□□

concentrate on と同じ意味。focus A on B（A を B に集中させる）の形もある 例 *You should focus on your weak points before the exam.*　試験の前は弱点に集中すべきだ。

8 succeed in ~　～に成功する □□□

in の後は名詞か動名詞。succeed to（～を継ぐ）と区別。fail in（～に失敗する）が反対 例 *He succeeded in passing the exam on his first try.*　彼は1回目で試験に合格することに成功した。

9 fall behind　遅れる □□□

後ろに落ちる→ついていけなくなる。fall behind with / in（～が遅れる）。keep up with（遅れずについていく）が反対 例 *If you miss too many classes, you will fall behind.*　授業を休みすぎると遅れてしまう。

10 define A as B　A を B と定義する □□□

as は「～として」。名詞形 definition（定義）も頻出。A is defined as B の受動態の形も多い 例 *The dictionary defines happiness as a feeling of joy.*　その辞書は幸福を喜びの感情と定義している。

11 not only A but also B　A だけでなく B も □□□

B のほうに重点がある。B as well as A と言い換えられる。主語になるときは動詞を B に合わせる 例 *She speaks not only English but also Chinese.*　彼女は英語だけでなく中国語も話す。

12 in conclusion　結論として □□□

文章や話の最後で使うつなぎの言葉。to sum up / in short と並ぶ「まとめ」の合図。長文では直後に筆者の主張が来る 例 *In conclusion, we need to act now to protect the environment.*　結論として、環境を守るために私たちは今行動する必要がある。

内容一致問題 QUESTIONS

英文を読んで、それぞれの問いに対して最も適切なものを 1〜4 から 1 つ選びなさい。

問1 第2段落によると、よくできたテストにはどのような特徴があるか。

① 公式を正確に暗記しているかを確かめる。
② 詰め込みの得意な生徒が高い点を取れる。
③ 本当の理解と暗記を見分けることができる。
④ 問題の数ができるだけ多い。

問2 第3段落で、筆者がテストを世論調査にたとえているのはなぜか。

① どちらも全体のごく一部を取り出して全体を推測するものだから
② どちらも数百人を対象に行われるから
③ どちらも創造力を正確に測れるから
④ どちらも国が実施するものだから

問3 第4段落で述べられているテストの危険として、本文と一致しないものはどれか。

① 教師がテスト対策ばかりに集中してしまうこと
② 考える力が伸びないまま点数だけが上がること
③ 早く遅れた生徒が自分は苦手だと思い込んで努力をやめること
④ 点数の高い学校ほど教師の数が減ってしまうこと

熟語チェック CHECK 意味に合う英語の熟語を書こう（答えは「熟語」のページ）

1 A と B を区別する
2 例えば
3 ～を強調する・重視する
4 無作為に
5 ～に関係している
6 （～で）うまくいく・よい成績を取る
7 ～に焦点を当てる・集中する
8 ～に成功する
9 遅れる
10 A を B と定義する
11 A だけでなく B も
12 結論として

背景知識 テストの質を考えるときには、「測りたいものを本当に測っているか（妥当性）」と「何度測っても同じ結果になるか（信頼性）」という二つの観点がよく使われる。また、ある数値が目標にされると、その数値を上げること自体が目的になり、本来の意味を失ってしまうという考え方は、経済学者の名前から「グッドハートの法則」と呼ばれる。最近は、順位づけのための評価だけでなく、学びを助けるための評価（形成的評価）も重視されている。

全訳 TRANSLATION 色の太字は熟語の部分

1 毎年、非常に多くの生徒が入学試験を受け、たった一つの点数で次の4年間をどこで過ごすかが決まることもある。しかし、テストはいったい何を測っているのだろうか。その答えは見かけほど明らかではない。

2 よくできたテストは、本当の理解と暗記**を区別**できるはずだ。**例えば**、見慣れない状況で決まりを当てはめることでしか解けない数学の問題は、公式を繰り返させるだけの問題よりもずっと多くのことを教えてくれる。それに対して、暗記した事実**を重視する**テストは、本当に理解している生徒ではなく、詰め込みが得意な生徒に報いてしまうかもしれない。

3 さらに、どんなテストも問題のごく一部しか含められない。それは、国全体を代表するように**無作為に**選ばれた数百人を対象にした調査とよく似ている。ほとんどの筆記試験は知識と推論**に関係する**ものであり、創造力やチームワークや粘り強さについてはほとんど何も分からない。筆記試験で**よい成績を取る**生徒がグループでの作業に苦労することもあれば、その逆もある。

4 もう一つ危険がある。学校が生徒の点数で評価されると、教師はテスト対策**に集中し**、ほかのすべてをおろそかにするかもしれない。生徒もまた、よりよく考える力を身につけないまま、点数を上げること**には成功する**かもしれない。早い時期に**遅れを取った**生徒は、自分はその教科が単に「苦手」なのだと決めつけ、努力をやめてしまうかもしれない。

5 そのため一部の教育者は、評価**を**最終的な審判ではなく学習のための道具**と定義している**。彼らの考えでは、よいテストは**生徒を順位づけるだけでなく**、次に何を勉強すべきかを**も**示してくれる。**結論として**、テストの点数は役に立つ情報ではあるが、それはスナップ写真であって、その人全体を描いた肖像画ではないのである。

要旨 テストは知識や推論の一部を測るにすぎず、点数を目標にしすぎると本来の学びがゆがむ。点数は役立つ情報だが、その人全体を表すものではない。

解答・解説 ANSWERS

問1 3 **問2 1** **問3 4**

問1 正解 3 根拠は第2段落冒頭の A well-made test should distinguish between real understanding and memorization.（よくできたテストは本当の理解と暗記を区別できるはずだ）。よって 3 が正解。1 は repeat a formula の問題より応用問題のほうが多くを教えてくれるとあり逆。2 は暗記重視のテストの問題点として挙げられており、よいテストの特徴ではない。4 の問題数については述べていない。

問2 正解 1 根拠は第3段落の any test can include only a small sample of questions, much like a survey of a few hundred people chosen at random to represent a whole nation（テストは問題のごく一部しか含められず、国全体を代表するよう無作為に選ばれた数百人の調査に似ている）。一部から全体を推し量る点が共通なので 1 が正解。2 の「数百人」は調査側だけの話。3 は they say little about creativity とあり逆。4 の実施者については触れていない。

問3 正解 4 第4段落は、teachers may focus on test preparation（1）、succeed in raising their scores without becoming better thinkers（2）、Those who fall behind early may decide that they are simply "bad at" a subject and stop trying（3）を危険として挙げている。教師の数が減るという話はどこにもないので、一致しないものは 4。「一致しないもの」を選ぶ問題は、一つずつ本文の該当箇所に印を付けて消去していくと確実。